

組織の栄枯盛衰を読み解く 第2回

組織衰退のメカニズム

歴史活用がもたらす罣

大阪公立大学 大学院経営学研究科
グローバルビジネス専攻 准教授

まつお けんじ

松尾 健治

東京海上日動火災保険、グロービス、熊本学園大学での勤務を経て2023年より現職。神戸大学にて博士（経営学）。



講演概要

成功した経験をもつ組織がなぜ衰退してしまうのか、と問えば、多い答えは、成功から学習したことの慣性が、環境変化への適応を妨げるから、というものだろう。とはいえ、人は失敗から学習することもできるはずだ。環境変化に際して大きく失敗すれば、失敗から学習して新たなやり方を取り入れることもできる。だが、それがうまくいくとは限らない。つまりこの問いは、容易には答えられないし、かといって気にせずに済ますこともできない古くから人間社会にある問いであり、持続的成長が求められる今日の企業にとっても向き合うべき問いとして残されている。

この問いを探求するための事例として鐘紡を取り上げる。鐘紡は戦前に大きな成功をおさめたが、戦後は衰退して最後には破綻した。社内資料や当事者の証言をもとに、鐘紡の戦後の衰退プロセスに迫る。

『組織衰退のメカニズム 歴史活用がもたらす罣』白桃書房 2022年



司会：島本 実

一橋大学大学院経営管理研究科 教授

【主な著作】『計画の創発：サンシャイン計画と太陽光発電』有斐閣 2014年など

開催日時・場所

2025年 8月7日（木）19:00-20:30

場所：コンファレンススクエアエムプラス 10F
JR東京駅 丸の内南口徒歩2分

参加費・定員

参加費：組織学会会員 1,000円・一般 2,000円

定員：会場100名(要事前予約)・オンライン

次回 第3回 予告

2025年 11月13日（木）19:00-20:30 同所にて
ビジネスモデルが企業の盛衰を分かっ
－街づくりを進めるROBO-HIの事例研究－

登壇者：井上達彦（早稲田大学）

ゲスト：谷口 恒氏

（ROBO-HI株式会社 代表取締役社長）

司会：中園宏幸（関西大学）



（お問い合わせ）

特定非営利活動法人
組 織 学 会
（企画・定例会委員会）

URL: <https://www.aaos.or.jp>

TEL: 03-5220-2896

（平日11:00～17:00）

Mail: aaos.seminar@gmail.com

協力：三菱地所株式会社